

エアージャンピングシリーズの商品を設置・運営されるお客様へ

1.設置について

- 1) 本体を置く前にグランドシートを敷いてください。
- 2) 本体をグランドシートの上に広げてください。
- 3) 本体に付いているダクトをブロアー(送風機)とジョイントします。
- 4) ブロアー(送風機)の電源を入れ、本体を膨らませます。その際は壁などの障害物は避けてください。
- 5) 商品ごとの設営時、必要事項・注意事項がございます。詳しくは営業担当とご相談ください。



警告

設置の際は下記事項を必ず厳守の上、設置してください。

■次の場所は絶対に避けて設置してください。火災、感電や思わぬ事故などの原因となることがあります。

- 雨天及び湿気の多い場所
- 暖房器具など風が直接当たる場所
- 危険物の付近
- 振動の激しい場所
- 斜面など設置に不安定な場所
- 防災設備の付近
- 非常口の妨げになる場所
- 壁などの障害物のある場所

■適当と思われる地面に固定杭を打ち、安全を確保します。
杭が使用できない場合は、それに等しい効果のある方法、例えば自動車等、重量物などに固定してください。

■強風時は設置作業をただちに中止してください。
本体が飛ばされる恐れがあります。ブロアー(送風機)を止め本体を収縮させてください。



警告

電源を接続させる前に次の事項を確認してください。設置時に必ずアース接地を行ってください。

- AC100V電源を使用しています。絶対に濡れた手でコンセントを扱わないでください。
- 電源は必ず定格電圧、定格消費電力に見合った電源を使用してください。見合わない電源を使用すると機械が誤作動する恐れがあります。
- 同一の電源ラインに大容量の電力を要する装置は接続させないでください。
- ブロアー(送風機)を屋外へ設置する際は雨などに当たらないようにカバーをしてください。
- 電源コードに破損箇所がないか点検してください。破損箇所がある状態で電源に接続するとショートなどを起こし大変危険です。
- 電源コードは、人が引っかけたり踏んだりする場所には引き回さないでください。
- 異常や不具合が生じた場合は、すぐに電源を切り、プラグをコンセントから抜いて使用を中止してください。

2.保管及びメンテナンスについて

- 1) 本体内部は定期的にメンテナンスを行ってください。
メンテナンスを怠ると事故の原因となります。またメンテナンスは必ず技術者(日常的にアミューズメント機械の保守、管理、修理等の業務に携わっている方)が行ってください。
- 2) 清掃時は次の事項を守ってください。
 - 清掃時は必ず内部の点検も怠らない様に注意深く見てください。
 - 注意書きが汚れて見にくい場合は速やかに新しい物に取り替えて常にお客様の目に付くようにしてください。
 - 本体が汚れた時は、柔らかい布で拭き取ってください。
シンナー等の有機溶剤を使用すると、変質する事がありますので絶対に使用しないでください。

3.運営について

- 1) 商品ごとの設営時、必要事項・注意事項がございます。詳しくは営業担当とご相談ください。



警告 <運営責任者様へ>

強風の時、使用を中止してください。

強風時、雨天時に運営されますと思わぬ事故につながる恐れがあります。絶対に運営しないでください。強風時はブロアー(送風機)を止め本体を収縮させ待機してください。判断がつかない場合、事前に弊社又は取扱店までご相談ください。



注意 <係員の皆様へ>

運営時は入場者に次の事項を順守するようご説明ください。

- 入場の際は係員の指示に必ず従ってください。
- 必ず靴を脱いで中に入るようにしてください。
- 衛生上、飲食物などは、持ち込まないでください。
- 刃物等の危険物や貴重品は持ち込まないでください。
- 乱暴な遊び方をしているお客様にはご退出願います。
- 本体の昇り口以外から、よじ登らないでください。
- 幼児には必ず保護者をつけてください。
- 出入口付近は場外へはじかれる恐れがあるので遊ばないでください。



警告 <運営責任者様へ>

- 定員は必ず守って下さい。一度の入場・運営可能人数は、表記定員以下です。
- お客様が、刃物や危険性の高い品物及び貴重品を持ち込まないよう注意してください。
- 年齢差が大きい子との同時入場は避けてください。
- 本体の破れ、ほつれ、保護材の破損、バンドのはずれは弊社又は取扱店へご連絡ください。
- 昇り口にお子様が集まると傾き転倒する恐れがあります。人が片寄らないように注意してください。
- 正面ステップのある地上部に監視員又は係員を配置し、人が場外へはじき出されないよう注意してください。
- ブロアー(送風機)にお客様が近づかないように注意してください。不用意に電源を切られて本体がしぼんでしまったり、ブロアー(送風機)を触って怪我をする恐れがあります。

営業終了後は必ず本体にカバーシートを掛けて保管してください。

ご不明な点は営業担当までお問い合わせください。